



・梅本先生と授業交流しませんか！

震災以降、大槌町の外国語活動、外国語科のご指導、ご支援をしてくださいました関西大学初等部梅本先生が、2月10日(金)に当町にいらしていました。3月で関西大学初等部をご退職され、来年度はご自宅のある和歌山県橋本市の小学校でご勤務されるそうです。

今後、大槌の子どもたちと外国語科の学習を通して、交流したいと話されていました。チャレンジしたい先生方は、管理職の先生を通して、ご相談ください。



H28.6.21 チーム大槌・外国語授業力向上プロジェクト 梅本先生の師範授業の様子

・ハロウ安比校に行ってきました

梅本先生が視察されるということで、ハロウ安比校にご一緒させていただきました。



案内して下さった安達さんの話

- ・ハロウ校の先生方は常に子供たちに問いを投げかける。

例えば、「あなたは将来何になりたいのですか」「それはどうしてですか」「それを実現させるためにどんなプランをもっていますか」

- ・授業でも常に問われるので、子供たちは常に考え、自分の言葉で発信し続けなければならない。つまり、思考し続ける。
- ・表現を大切にしている。講堂で毎週1回全校が集まり、表現活動を実施している。照明や音響の設備が整っている。イギリスのウエスト・エンドのミュージカル俳優が教員として指導している。
- ・STEM教育に力を入れており、化学、テクノロジー、工学、数学が一つの棟で学ぶことができ、中央のホールの周りにガラス張りのSTEAM教育のための教室が囲むように配置されている。職員室もホールの近くにあり、子どもたちは先生と常に触れ合い、学ぶことができる。



All the books in the library were in English.

